

広島学セミナー 古瀬教授と行く 広島歴史探訪フィールドワーク

(広島学セミナーは広島学講座の個別事業名称です。)

# 備後南部の 巨石古墳めぐり

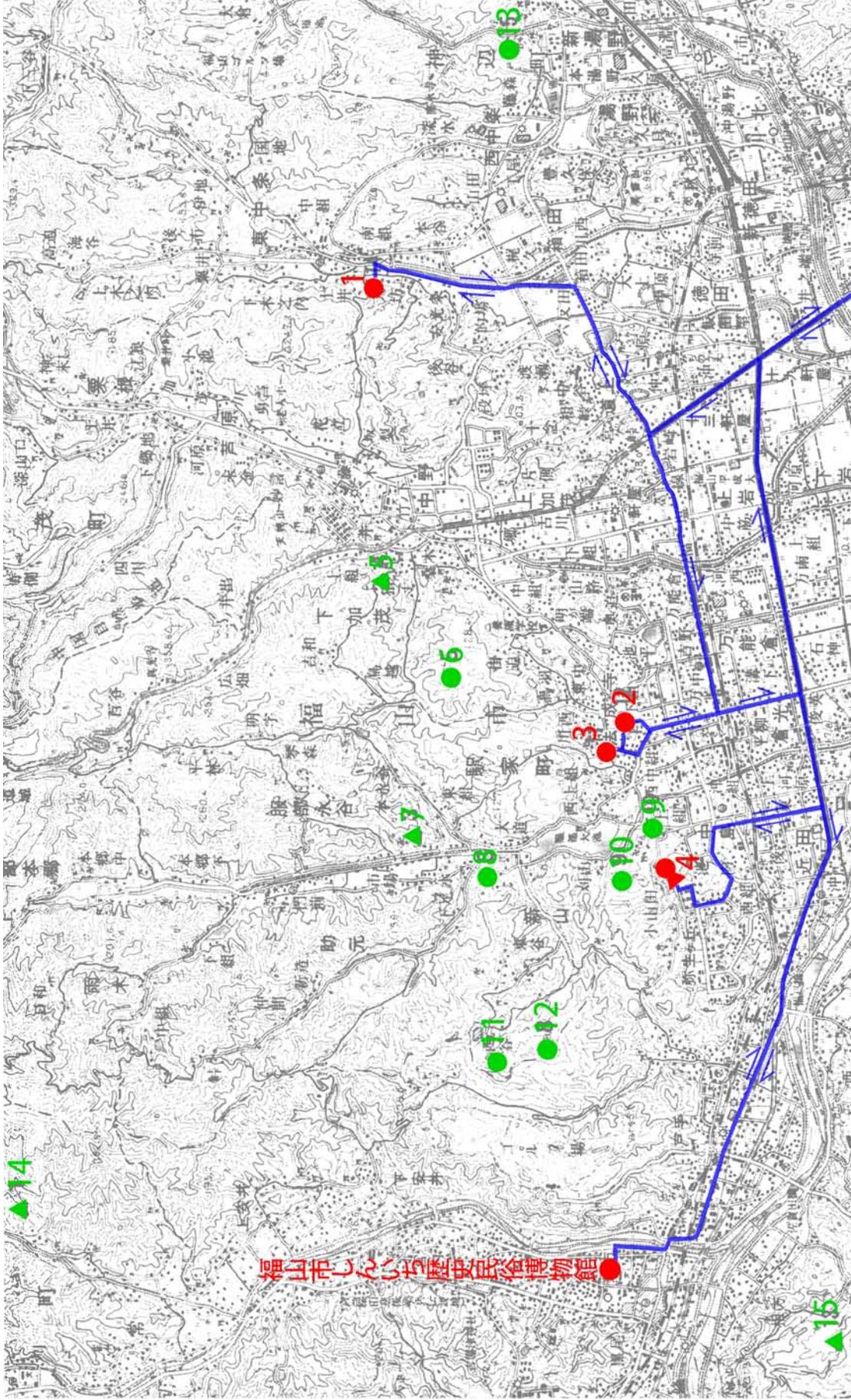
配布資料



財団法人広島市未来都市創造財団 文化科学部 文化財課

## 「備後南部の巨石古墳めぐり」行程表

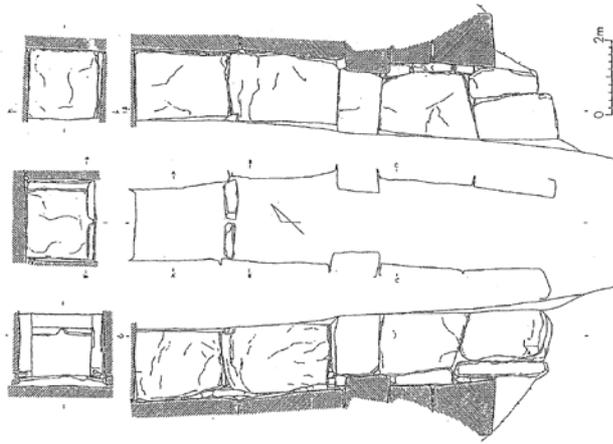
場 所	着時間	発時間	内 容	備 考
JR 広島駅		9:00		
移動			広島高速～山陽道（府中～福山東）経由	福山 SA で休憩
1 県史跡 大坊古墳 （福山市神辺町）	11:00	11:20		
移動				
2 二塚古墳（福山市駅家町）	11:40	12:00		
移動				
3 県史跡 山の神古墳（II）	12:10	12:30		
移動				
昼食	12:50	13:30	会場：福山市新市老人福祉センター	
福山市しんいち歴史民俗博物館 （福山市新市町）	13:30	14:00		
移動				
4 国史跡 二子塚古墳 （福山市駅家町）	14:20	15:00		
移動			山陽道～広島高速（福山東～府中）経由	福山 SA で休憩
JR 広島駅	17:00			



福山市神辺町、駅家町、新市町他一帯の主要な後期古墳の位置図 (S=1 : 50,000) ▲は横口式石槨墳 ※赤は今回の見学先、青ラインは同じく見学コース。

- 1 大坊古墳 2 二塚古墳 3 山の神古墳 4 二子塚古墳 5 猪の子第1号古墳 6 狼塚第2号古墳 7 北塚古墳 8 大迫古墳 9 権現古墳
- 10 宝塚古墳 11 ヤブロ古墳 12 大佐山白塚古墳 13 迫山第1号古墳 14 尾市第1号古墳 15 曾根田白塚古墳

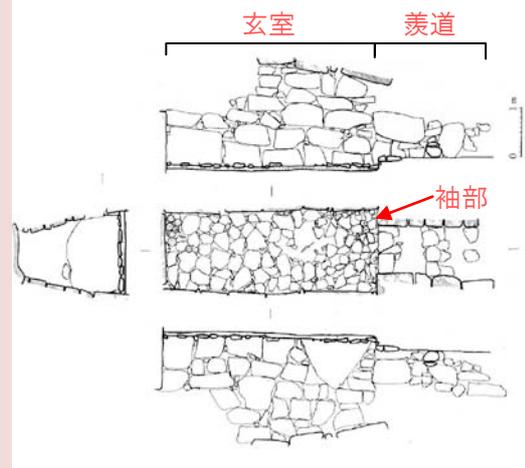
# 1 県史跡 大坊古墳



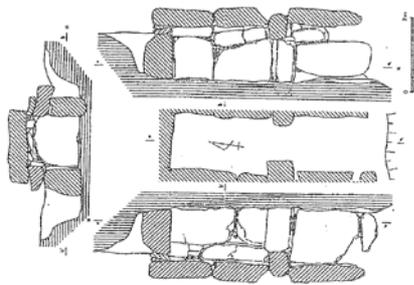
大坊古墳の石室実測図 (S=1:200)

大坊古墳の墳丘：長径 13m、短径 10mの長円形。  
 大坊古墳の石室：全長 11.2m、玄室の長さ 5.32m、幅 1.92m、高さ 1.91m、羨道の長さ 4.6m、入口幅高さともに 1.92m。

## 横穴式石室の各部名称と説明



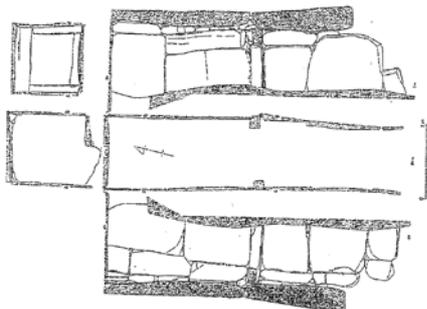
**玄室**：遺体を葬る部分。  
**羨道**：入り口から玄室までの通路部分。  
**袖部**：玄室と羨道の境の屈曲部。両側に屈曲部があるものを両袖式、片側だけのものを片袖式、ないものを無袖式という。



狼塚第 2 号古墳の石室実測図 (S=1:200)

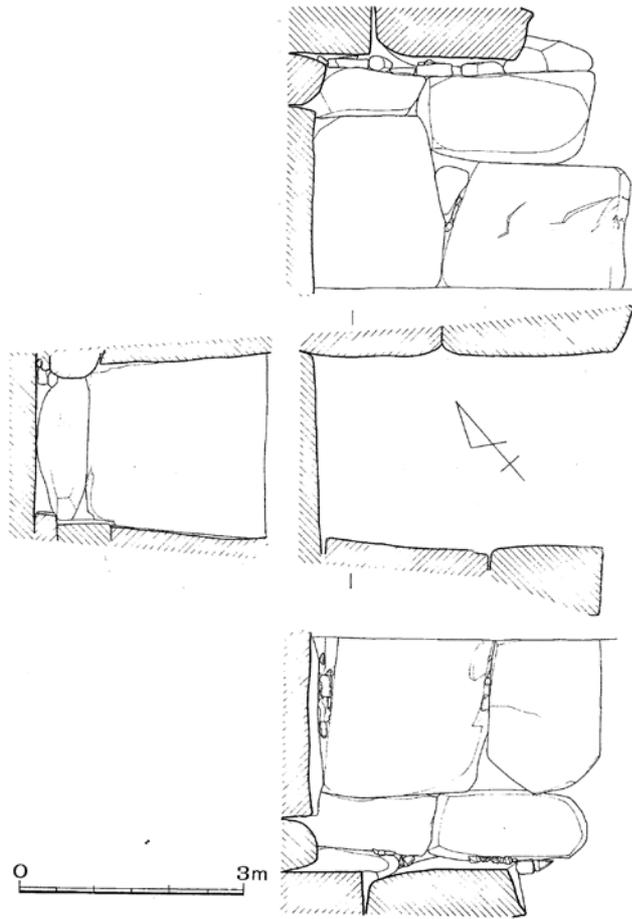


狼塚第 2 号古墳の石室内の様子  
 ※粟塚古墳の丘公園に移設後



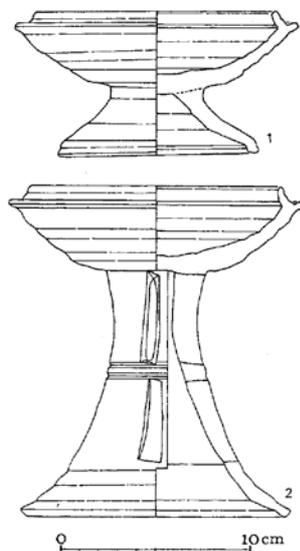
大佐山白塚古墳の石室実測図 (S=1:200)

## 2 二塚古墳

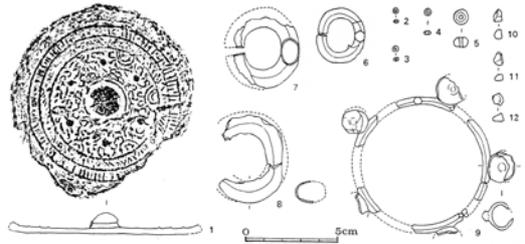


二塚古墳の石室実測図 (S=1:100)

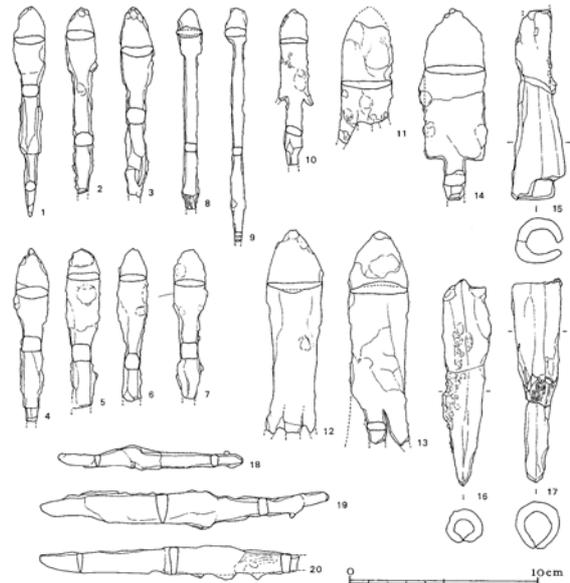
二塚古墳の墳丘：不明。  
 二塚古墳の石室：現存長 4.0m、幅 2.42m、  
 高さ 3.1m。



二塚古墳の石室出土の須恵器実測図 (S=1:4)



二塚古墳の石室出土の鏡、装身具実測図(S=1:4)

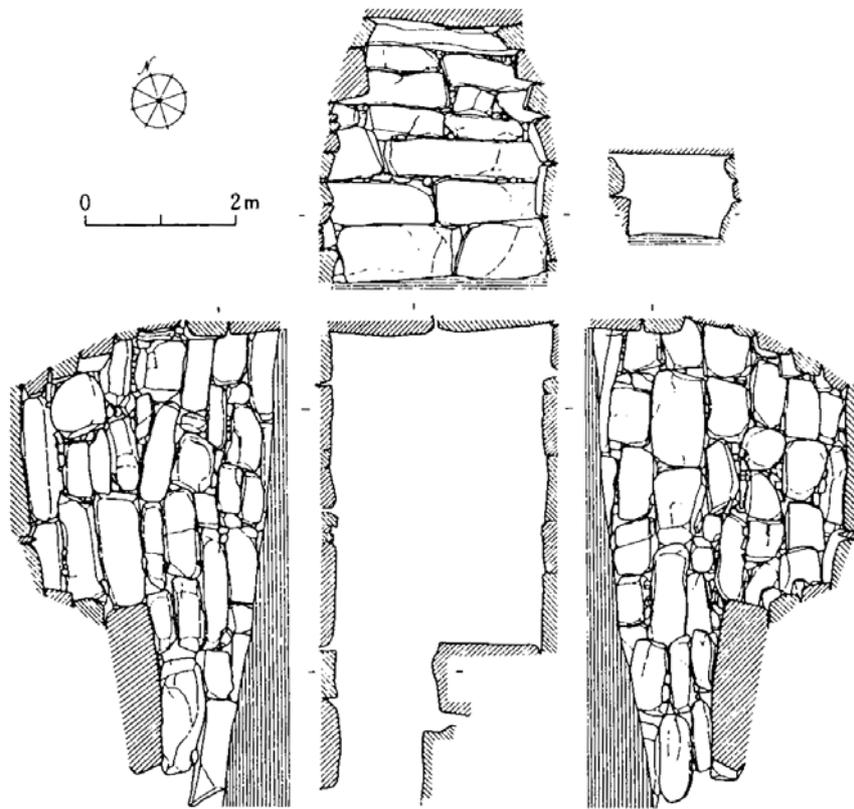


二塚古墳の石室出土の武器類実測図 (S=1:4)



二塚古墳の石室出土の馬具類実測図 (S=1:4)

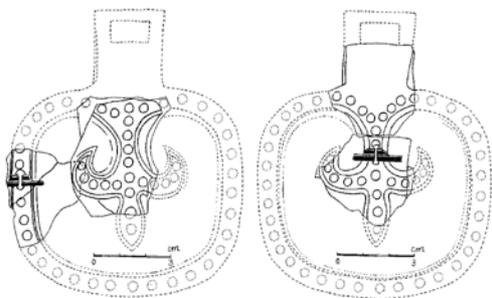
### 3 県史跡 山の神古墳



山の神古墳の石室実測図 (S=1:100)

山の神古墳の墳丘：長径 12m、高さ 4m（石室がある部分のみ）。

山の神古墳の石室：現存長 6.4m、玄室の長さ 4.1m、奥幅 2.9m、奥高 3.3m。片袖式。

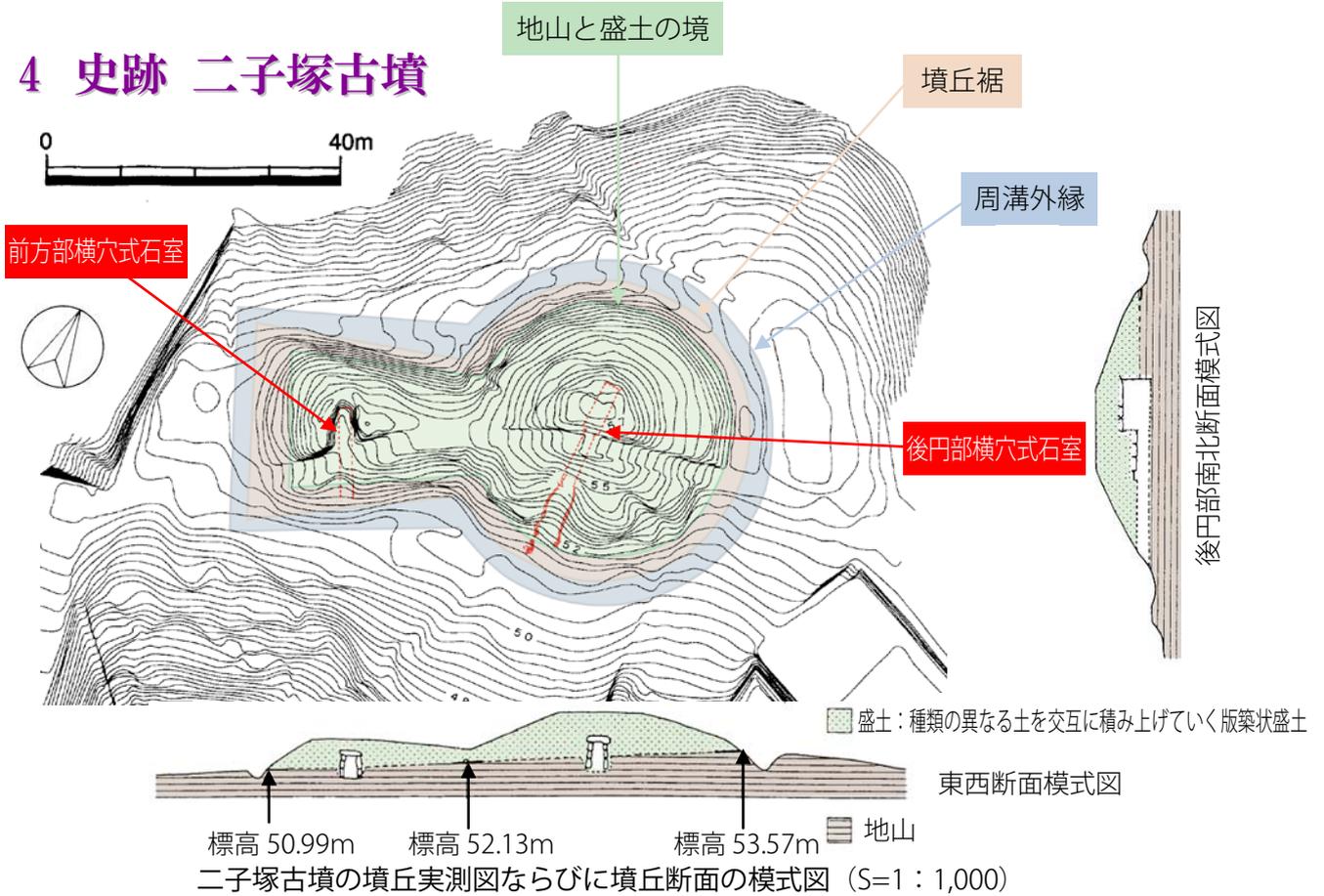


山の神古墳の石室出土の杏葉実測図 (S=1:3)



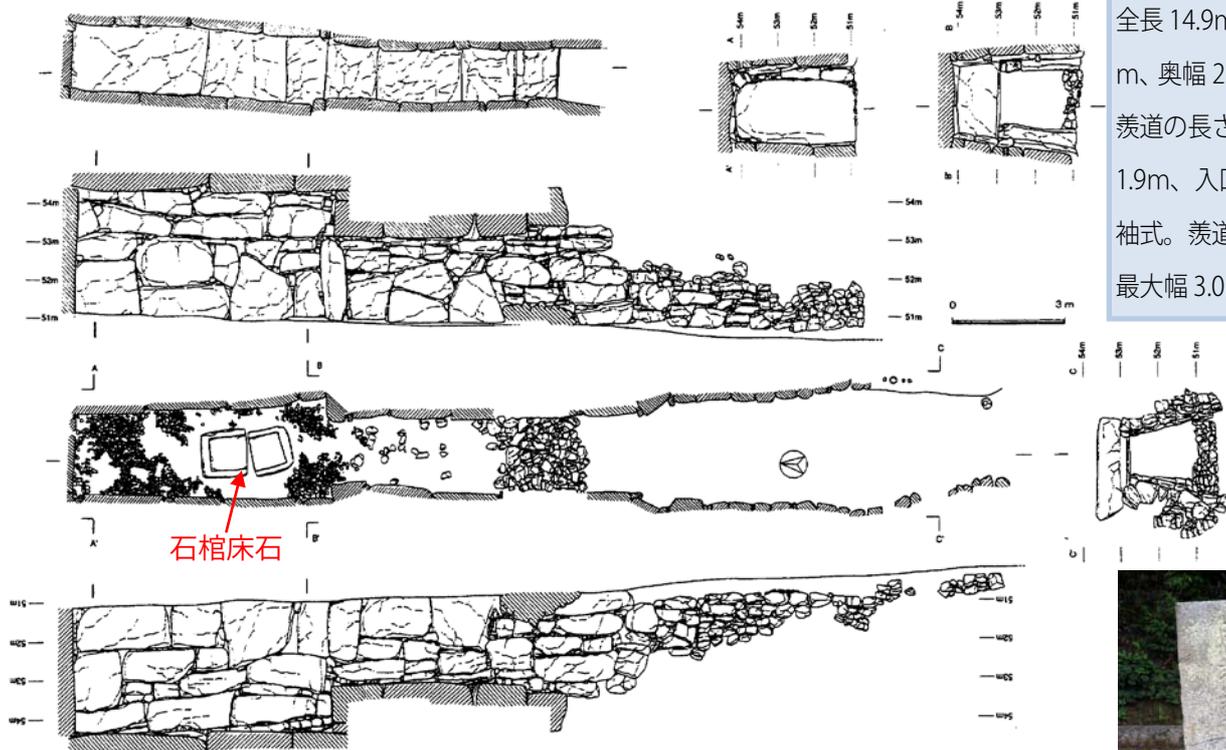
福山市史跡 長波古墳(今津町)の石室内部の様子

# 4 史跡 二子塚古墳



二子塚古墳の墳丘：前方後円墳。全長 73m（周溝を含む）、墳丘の全長 68m、後円部の直径 41m、高さ 6.1m、前方部の最大幅 27m、高さ 4.3m、くびれ部の幅 20m。

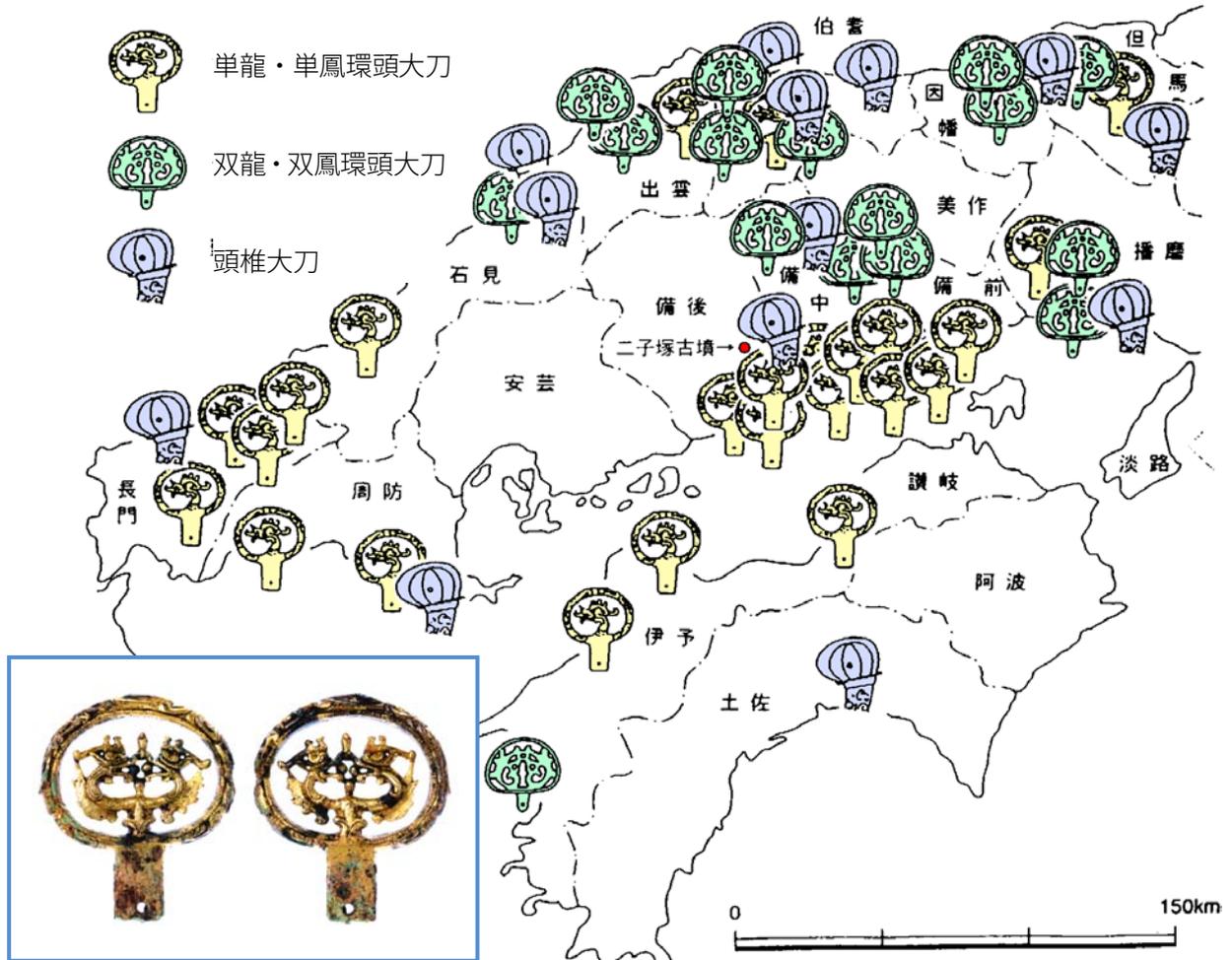
二子塚古墳の後円部石室：全長 14.9m、玄室の長さ 6.8m、奥幅 2.1m、奥高 3.3m、羨道の長さ 8.1m、入口幅 1.9m、入口高さ 2.6m。両袖式。羨道前に長さ 9.8m、最大幅 3.0mの墓道が付く。



二子塚古墳の後円部石室実測図 (S=1:200)

二子塚古墳の石棺材だった可能性が高い最明寺(駅家町)境内の石碑→





二子塚古墳の後円部石室から出土した双龍環頭柄頭（左下）と中国・四国地方の装飾太刀の分布図



二子塚古墳の出土遺物集合写真

西暦	推定吉備品治国地域	推定吉備穴国地域	ことから
600	<p>4 二子塚古墳</p> <p>2 二塚古墳</p> <p>大迫古墳</p> <p>ヤプロ古墳</p> <p>大佐山白塚古墳</p> <p>狼塚第2号古墳</p> <p>曾根田白塚古墳</p> <p>猪の子第1号古墳</p> <p>尾市第1号古墳</p> <p>北塚古墳</p>	<p>迫山第1号古墳</p> <p>1 大坊古墳</p>	<p>6世紀後半 芦田川下流域で最初期の横穴式石室を持つ3山の神古墳が造られる</p> <p>645 大化の改新</p> <p>646 薄葬令により墳墓の造営が規制される</p> <p>672 この頃、吉備が分割されて備後が生まれる</p> <p>7世紀後半 備後南部でも本格的寺院が建立され始める</p> <p>719 茨城・常城停止</p>

福山市神辺町、駅家町、新市町他一帯の主要な後期古墳の築造時期 ※赤は今回見学する古墳

- ・水色は埋葬施設が切り石（もしくは切り石状）に加工した石材で構築された横穴式石室であるもの。
- ・黄色は埋葬施設が横口式石槨であるもの。

**参考文献**（この資料に掲載した図は各文献所載の図の中から選んだものを一部改変したものです）

広島県立府中高等学校生徒会地歴部『古代吉備品治国の古墳について』 1967

脇坂光彦「福山市駅家町二塚古墳について」『芸備』第5集 芸備友の会 1977

脇坂光彦・小都隆共著『日本の古代遺跡』26 広島 保育社 1986

広島県教育委員会『広島県文化財調査報告』第16集 1990

脇坂光彦「広島県の横穴式石室の地域相(3)－初期の石室の様相－」『研究輯録』Ⅷ 財団法人広島県埋蔵文化財調査センター 1998

脇坂光彦・小都隆編『考古学から見た地域文化－瀬戸内の歴史復元－』 溪水社 1999

葛原克人・古瀬清秀編『吉備の古墳』下巻[備中・備後] 吉備人出版 2000

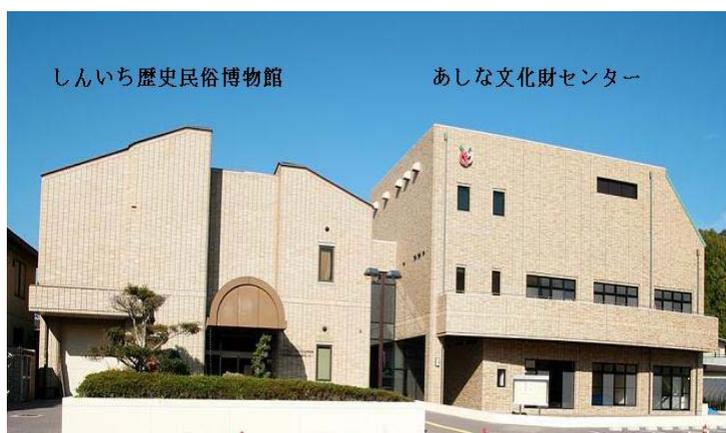
福山市教育委員会『広島県史跡 二子塚古墳発掘調査報告書』 2007

福山市教育委員会『尾市第1号古墳発掘調査報告書』 2008

福山市教育委員会・福山市文化財協会『国指定史跡 二子塚古墳 一福山市駅家町所在一』 2009

## 福山市しんいち歴史民俗博物館について

福山市北西部地域の文化・文化財（歴史・民俗・考古・産業等に関する資料）の保存と活用を図ることを目的とした博物館です。特に福山市北部地域の主要産業であり、繊維産業の礎である「備後絁」の保存と活用に取り組んでいます。（福山市 HP より）※2008年（平成20年）、「福山市あしな文化財センター」が付設されました。



### メモ欄